

	契 約 係 用
○	業者渡し用

令和3年度

業務委託仕様書

委託業務一覧表 通年業務委託番号 _____

名 称 _____ 南北線広告物掲出・業務用ステッカー補修業務

特定随契の場合

その業者名 _____

要求課 事業管理部営業課資産活用係

高速電車部業務課旅客係

担当者 【広告物掲出撤去業務】 川口 翔平

(外線 896-2722 内線 2122)

【業務用ステッカー補修業務】 田端 保晴

(外線 896-2744 内線 2416)

仕 様 書

業務名：南北線広告物掲出・業務用ステッカー補修業務

契約の履行期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日とする。ただし、委託業務が支障なく継続できるよう、契約期間開始前においては現行の受託業者と、契約期間満了前においては令和4年4月1日以降の受託業者と、十分に調整のうえ引き継ぎを行うものとする。また、本業務の円滑な履行にあたり、業務着手前に車両基地担当者と事前に必要となる諸手続きや車両清掃等の他業務との調整に係る打ち合わせを行うこと。

作業対象車両数：120両（車両更新等により増減する可能性がある）

※1編成あたり6両

1 広告物掲出撤去業務

(1) 摘要

本項目は、地下鉄南北線の車内におけるすべての広告物（業務用のものを含む。以下同じ。）の掲出、撤去、清掃、差替え、補充、補修及びそれに係る器具の点検作業（以下「作業」という。）を行うために、必要な事項を定めたものである。

(2) 作業の範囲

地下鉄南北線車内の広告物の掲出、撤去、清掃、差替え、補充、補修及び器具の点検作業等を行う。

ア 対象となる広告物（広告名）の種類とその広告面の大きさ及び1両あたりの枠数

(ア) 中づり広告（シングルH364mm×W515mm、ワイドH364mm×W1,030mm）

一般広告枠 24枠

業務用枠（連結部） 4枠

(イ) まど上広告

（シングルH364mm×W515mm、ワイドH364mm×W1,030mm）

先頭後尾車両 34枠

中間車両 38枠

(ウ) ドア横額面広告（H364mm×W515mm）

8枠

(エ) 帯広告及びいのちの電話タイアップ帯広告（H130mm×W700mm）

18枠

(オ) まど上M I N I 広告（H364mm×W260mm）

先頭後尾車両 1枠

中間車両 2枠

(カ) ドア横ステッカー（H165mm×W200mm）

先頭後尾車両 6枠

中間車両 8枠

(キ) 窓ステッカー（ピンクリボンタイアップステッカー、業務タイアップステッカーを含む。以下同じ。）

（H210mm×W230mm、H165mm×W200mmまたはH180mm×W220mm）

12枠

(ク) ドア注意ステッカー（H180mm×W360mm）

8枠（1枠につき2枚掲出）

(ケ) 始終発タイアップステッカー（H150mm×W230mm、業務面H150mm×W580mm）

6枠

- (コ) マナータイアップステッカー (H130mm×W395mm、業務面H130mm×W612mm)
8 枠
- (サ) ツインステッカー (H90mm×W350mm)
8 枠 (1 枠につき 2 枚掲出)
- (シ) ドア上ステッカー (H130mm×W700mm)
8 枠
- (ス) 運転台背面・連結部ステッカー (H165mm×W200mm)
4 枠

イ 点検作業等対象の種類

- (ア) 中づりホルダー
 - (イ) まど上レール (まど上広告バンドを含む。)
 - (ウ) ドア横額面レール (ホルダー)
 - (エ) 帯広告レール (ホルダー)

※ 上記ア及びイについては、媒体等の改廃により対象が変更となる場合がある。

(3) 作業の指示

委託者または委託者の定める事業者（以下「委託者等」という。）から、作業指示書で行うものとする。ただし、急を要する作業の場合は作業指示書によらず口頭により指示する場合もある。

(4) 作業実施場所等

ア 札幌市交通局南車両基地（札幌市南区真駒内東町2丁目1-1）

- (ア) 位置図
別紙1のとおり。

(イ) 作業場所

別紙2のとおり。なお、作業の従事にあたっては、必要に応じて車両基地入場カードの貸与を受けることができるため、本業務着手前に車両基地担当者との打合せにおいて予め確認を行うこと。また、貸与を受ける場合には借用書を提出し、借用者に変更が生じた場合は、速やかに車両基地担当者に報告すること。

(ウ) 資材置き場及び詰所

別紙2のとおり。なお、資材置き場及び詰所については、車両基地の調整により、変更となる場合があることから、本業務着手前に車両基地担当者との打合せにおいて予め確認を行うこと。

イ 札幌市営地下鉄南北線麻生駅及び真駒内駅

- (ア) 麻生駅
作業場所は、別紙3のとおり。
- (イ) 真駒内駅
作業場所は、別紙4のとおり。

ウ その他委託者の指定する場所

(5) 作業時間及び作業内容

ア 日中作業時間及び作業内容（8時30分～17時30分）

詳細な作業工程については別紙5（作業工程表）を参照のこと。

- (ア) 作業確認連絡（指示済み当日作業内容の変更の有無、ポスター等の納品状況を委託者等へ確認）

(イ) ポスター等の管理及び搬送

(ウ) 南車両基地留置車両での作業

- (イ) 南北線営業本線在線車両での作業（真駒内駅ホーム）
 - (オ) 南北線引き込み線留置車両での作業（真駒内駅留置線）
- イ 夜間作業時間及び作業内容（22時00分～5時00分）
詳細な作業工程については別紙5（作業工程表）を参照のこと。
- (ア) 南車両基地留置車両での作業（2名以上で行う）
 - (イ) 南北線引き込み線留置車両での作業（麻生駅及び真駒内駅留置線、各駅2名以上で行う）
- (6) 作業の方法**
- ア 揭出及び撤去作業
- (ア) 地下鉄車内広告媒体名称については別図を参照し、掲出位置については、その都度委託者等の指示を受けること。また、その他の広告物の掲出及び撤去等については、その都度委託者等の指示を受けること。なお、作業にあたっては、委託者等から指示された位置を誤って掲出した場合や掲出漏れなどがあった場合、広告主側からの損害賠償の請求要因ともなりうることから、その作業の正確性には特に万全を期すること。
 - (イ) 作業は、委託者の指定場所において作業指示書に基づき行い、使用済みポスター等は、広告主側において著作権や肖像権等が設定されていることに留意し、受託者の負担において第三者に流出することのないよう厳正な管理の下に受託者の責任において廃棄物に係る関係法令等を遵守し、処分すること。ただし、委託者等から指示があった場合は、その指示に従うこと。
 - (ウ) 中づり広告、まど上広告、ドア横額面広告、帯広告及びいのちの電話タイアップ帯広告、まど上M I N I 広告の掲出及び撤去作業は、原則として、南車両基地、麻生駅及び真駒内駅で行うこと。ただし、日中作業時間における真駒内駅での作業は、中づり広告のみとする。
 - (エ) 夜間作業は、安全確保の観点から南車両基地及び各駅について、必ず2名以上で行わなければならない。また、駅留置車両内の作業では、緊急時における指令所との通信手段として携帯電話を持するとともに、作業員間の通信手段としてトランシーバー等を所持させ、作業中の相互連絡手段を確保すること。
 - (オ) ドア横ステッカー、窓ステッカー、ドア注意ステッカー、始終発タイアップステッカー、マナータイアップステッカー、ツインステッカー、ドア上ステッカー、運転台背面・連結部ステッカー（以下「各種ステッカー」という。）の掲出及び撤去作業は、原則として、南車両基地で行うこと。
 - (カ) 駅構内での作業中は、委託者から貸与された駅構内作業員腕章を着用の上、写真付き身分証明書を携帯させ、原則として、作業従事者共通デザインの制服もしくは作業服を着用すること。また、駅留置線車両内で作業を行う者には、反射素材を用いたベスト等を着用させること。
 - (キ) 駅構内入出場時は必ず駅事務室へ立ち寄り、作業の開始及び終了について駅係員に報告を行うこと。なお、真駒内駅及び麻生駅での作業にあたっては駅事務室備え付けの広告作業入出場記録簿に必要事項を記入及び押印しなければならない。
 - (ク) 作業員については、業務従事者名簿（別添1）を作成の上、業務着手前に委託者に対し2部提出することとし、名簿に掲載のない作業員の作業従事は認めない。また、作業員の名簿記載者に変更が生じた場合は、速やかに新たな業務従事者名簿を提出すること。
 - (ケ) 作業指示書によらず、緊急の夜間及び深夜の作業を行う必要性が生じた場合は、委託者等の指示に従うものとする。

(コ)作業は、別紙5により行うこと。掲出及び撤去作業のために列車運用を変更することはないことから、作業員は工程表について事前に綿密な確認を行うこと。

(サ)各種ステッカーの掲出及び撤去作業は、列車運用の都合上、作業開始日から7日以内に完了させること。

(シ)真駒内駅で行う業務には、列車走行路面を歩行して引き込み線に滞泊している車両で行う作業があることから、事故等につながらないよう安全な作業に努めること。

イ 保守管理作業

(ア)広告枠の留め器具が適正な状態であるかの点検作業を、掲出及び撤去作業を含め隨時行うこと。

(イ)簡易な修繕で対応可能な不良箇所を発見した場合は、委託者等の指示を待つことなく速やかに対処し、対処内容を委託者等へ報告すること。また、判断に迷う不良箇所を発見した場合は、速やかに委託者等へ報告し指示を仰ぐこと。

(ウ)車両窓開放期間（6月～10月）はまど上広告バンドが適正な状態であるか隨時確認するとともに、折損等を発見した場合は、委託者等の指示を待つことなく速やかに交換すること。なお、まど上広告バンドについては委託者から受託者へ支給することから、委託者等からの問い合わせに答えられるよう、まど上広告バンドの在庫数について常時把握しておくこと。

(エ)南車両基地職員や乗務員より各種広告物に関する修繕等の依頼があった場合は、速やかに対応し、委託者等へ報告すること。

(オ)車内ポスター及び各種ステッカーの破損が著しい場合は、委託者等の指示を待つことなく速やかに撤去を実施し、予備分を代替として掲出することとし、委託者等へ報告すること。また、車内ポスター及び各種ステッカーの予備分の残数が少なくなった場合は、速やかに委託者等へ報告し指示を仰ぐこと。

(カ)広告物が常に適正な状態であるかの、点検作業を隨時行うこと。なお、委託者等から指示がある場合は、全車両の広告が適正な状態であるか点検を行い、速やかに報告すること。

ウ 納品及び作業指示

(ア)掲出する車内ポスター及び各種ステッカーは、原則として、すべて委託者等に納品されることから、掲出開始日の前営業日までに、その全てを受け取ること。このとき、割り当てられた必要枚数を必ず計数してから受け取ること。

(イ)受け取った車内ポスター及び各種ステッカーは、第三者に流出することのないよう厳重に管理することとし、委託者等が別途指示した広告物については、作業場所に委託者が設置している鍵付の保管庫に常時施錠の上保管すること。また、委託者等から回収等の指示があった場合は、速やかに委託者等へ提出すること。

(ウ)作業指示は委託者等が、原則として文書によって行う。ただし、広告の申し込み状況により口頭にて行う場合はその指示に従うこと。

(エ)土曜日、日曜日及び祝休日に掲出及び撤去作業がある場合は、前営業日に委託者等が作業指示を行う。このとき、掲出及び撤去作業指示書の日付に十分注意すること。

エ その他

(ア)その他詳細については、委託者等の指示によるものとする。また、不測の事由により作業に追加が生じる場合もあるので、その場合は委託者等の指示に従うこと。

- (イ)一部の広告物については、掲出位置の偏りを少なくするため車両ごとに掲出箇所が異なるよう指示する場合もあることから、十分に注意を払うこと。
- (ウ)南車両基地内の備品には、精密機械等が含まれていることから、触れてはならない。
- (エ)麻生駅及び真駒内駅の留置車両の作業では、車両走行路面の通行を要することから、事故等につながらないよう安全な作業に努めること。
- (オ)車両基地内で定例的に開催される安全連絡会議について、車両基地担当者の求めに応じ、当該受託業務の支障とならないよう調整を図り、参加をすること。

(7) 作業の報告

各月毎の業務完了後、次の報告書を委託者に提出すること。

- ア 地下鉄車内広告物掲出作業実施報告書（別添2）
- イ 地下鉄車内広告物掲出作業完了確認書（別添3）
- ウ 地下鉄車内中づりポスター掲出配置表（別添4）
- エ 夏期車内巡回点検報告書（車両窓開放期間である6月～10月に限る）（別添5）
- オ 業務完了届（別添6）

(8) 費用負担

- ア 本業務に必要な用具（反射材ベスト、ステッカ一貼付用のヘラ等の小道具類）、通信手段（夜間作業員連絡用携帯電話、トランシーバー等）、作業実施場所間の移動に必要な車両、消耗品及び材料等の調達に要する費用は、受託者の負担とする。また、車両基地に持ち込みする備品や消耗品等については、車両基地に届け出を行う必要があることから、本業務着手前に車両基地担当者との打合せにおいて予め確認を行うこと。
- イ 本業務の実施に要する電力、用水、内線電話機及び更衣等の場所は、委託者が提供する。

(9) 作業員の確保

- ア 受託者は、業務遂行のため常に適正な人員を配置しなければならない。なお、日々の作業量は広告出稿状況に応じて変動するため、これらに対応できる十分な作業要員を確保するとともに、特に真駒内駅では、1列車につき4～5分の折り返し時間を利用して作業を行うが、この時間においては旅客の乗降も同時に行われることから、その作業を滞りなく完了するために、配置する人員については、不足のないよう努めなければならない。
- イ 受託者は、業務遂行を指揮監督する監督者を定め、また、監督者が不在又は事故あるときの補助者として監督代行者を定めるとともに、緊急連絡網（様式任意）を委託者に2部提出するものとする。
- ウ 受託者は、作業員に欠員が生じたときや、作業を十分に行うことができないと委託者が認めたときは、速やかに代替者を補充する等作業に支障が生じないようにならなければならない。
- エ 受託者は、深夜作業等を行う際に、その作業を安全で確実なものとするために、作業員にあらかじめ作業認定者講習を受講させ、委託者が定める作業認定者の資格を得させなければならない。
- オ 受託者は、夜間の留置線における作業においては作業時間に限りがあることから、その作業に配置する人員については、不足のないよう努めなければならない。

2 業務用ステッカー補修業務

(1) 摘要

本項目は、地下鉄南北線車両の業務用ステッカーの点検および補修作業に適用する。

(2) 作業の範囲

- ア 専用席・携帯電話の電源OFFエリアステッカー（各12枚／編成）
- イ 女性と子どもの安心車両ステッカー（別紙6参照）
- ウ ドア注意ステッカー（5枚／編成）※3編成のみ
- エ 始終発時刻ステッカー（36枚／編成）
- オ 地下鉄路線図ステッカー（22枚／編成）※3編成は48枚／編成
- カ 乗り換え案内ステッカー（24枚／編成）※3編成は48枚／編成

(3) ステッカーデザイン及び貼付位置

別紙6、7のとおり

(4) 作業工程および点検回数

- ア 当該作業車両が基地内入庫時に作業するものとする。（作業スケジュールは、広告物掲出業務における作業指示書による）
- イ 作業については、主に目視により2(2)に掲げる各種ステッカーを点検することとし、汚損欠損等があった箇所については、新品の物を貼付する。
- ウ 点検・補修作業は南車両基地での広告物掲出業務に併せて行うこととし、1編成につき、概ね一ヶ月に1回の頻度で実施するものとする。
- エ その他、破損や欠損した箇所に応じて隨時、簡易な補修を行うこととする。

(5) ステッカーブレードおよび欠損に関する事項

- ア 車両基地の職員より、業務用ステッカーに関する修繕や改修の依頼等があった場合、速やかに修正すること。
- イ ステッカーの在庫に関する管理も行い、数量の少ないものについては担当者まで連絡すること。
- ウ 車両の型により、貼付箇所に若干の差異があるため留意すること。
- エ 新車購入等により掲出車両が変更になる場合は、委託者の指示により行うこと。
- オ その他詳細に関しては、委託者の指示によるものとする。また、不測の事由により追加作業が発生することがあるため留意すること。

(6) 作業の報告

毎月、業務用ステッカー補修業務報告書（月報）及び「点検補修作業報告書」を提出すること。※ 記入例は別紙8参照のこと。

3 共通事項

(1) 損害賠償の義務

受託者は本業務の実施にあたり、委託者の施設又は第三者（広告主を含む。）に損害を与えた場合は、その一切の費用を賠償するものとする。

(2) 作業員に対する責任

受託者は、作業の実施にあたって生じる労働問題について、関係労働法規上的一切の責任を負うものとし、かつ、労働基準法を遵守し、妥当な労働条件及び賃金の確保に努めなければならない。

(3) 委任又は下請けの禁止

受託者は、作業を他社に委任又は下請けをさせてはならない。

(4) **秘密の保持**

受託者は、業務遂行上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

(5) **協議**

作業にあたり疑義が生じた場合、その他この仕様書に定めない事項については、委託者と協議すること。

(6) **支払方法**

毎月均等の12回払いとする。

なお、請求については、契約額（月額）に対し、上記1・2の業務量に応じて按分した金額にて、以下担当宛てに分けて行うこと。なお、按分により生じた端数は四捨五入することとし、1円未満の端数が生じた場合は、その初回（1回目）に支払うこととする。

(業務量比率)

業務内容	比率
広告物掲出撤去業務	98.72%
業務用ステッカー補修業務	1.28%

(7) **その他提出書類**

その他委託者の指示により、必要な書類を提出すること。

4 連絡先

(1) **広告物掲出撤去業務**

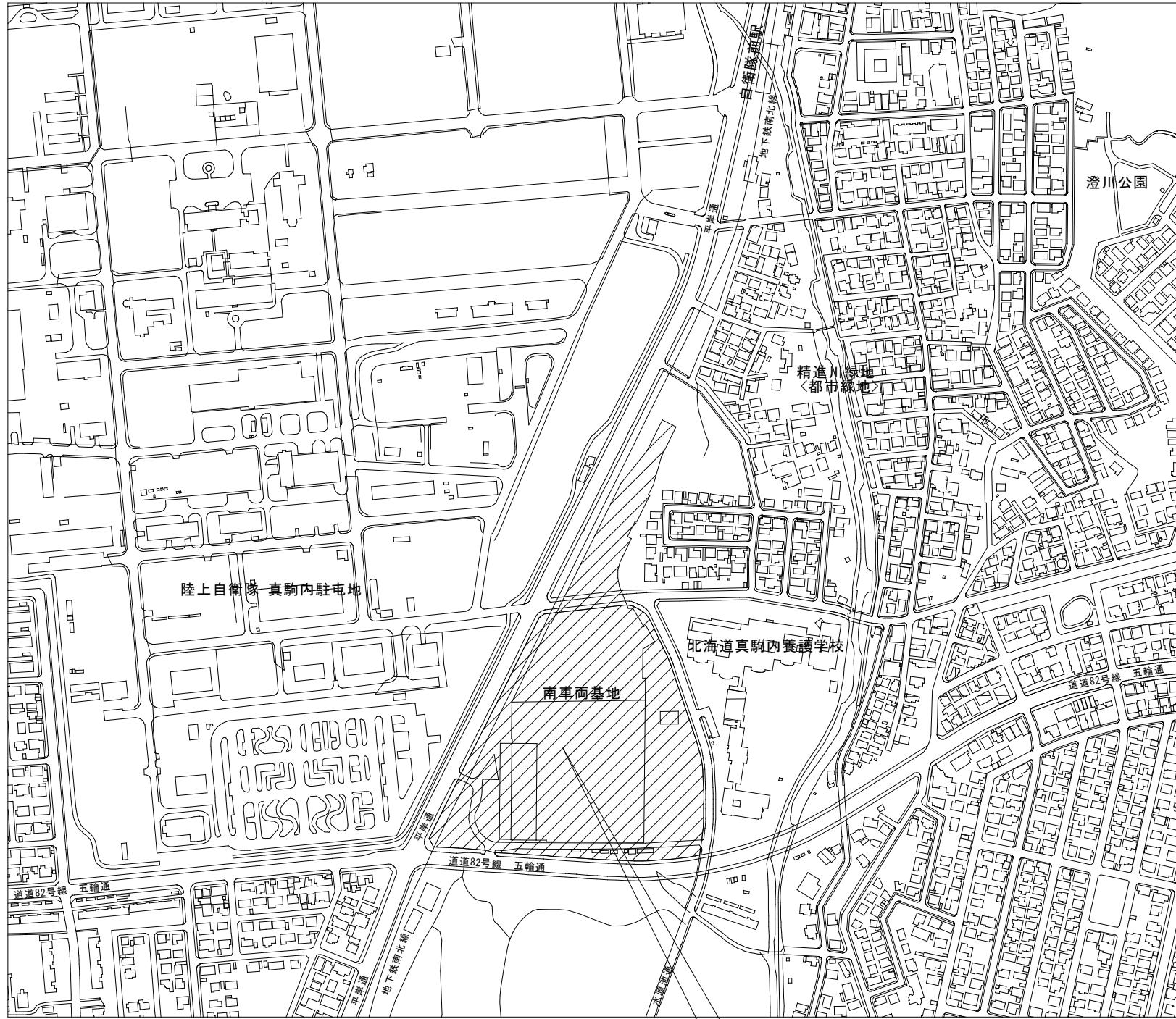
札幌市交通局事業管理部営業課資産活用係 011-896-2722

札幌市厚別区大谷地東2丁目4番1号 札幌市交通局庁舎3階 担当：川口

(2) **業務用ステッカー補修業務**

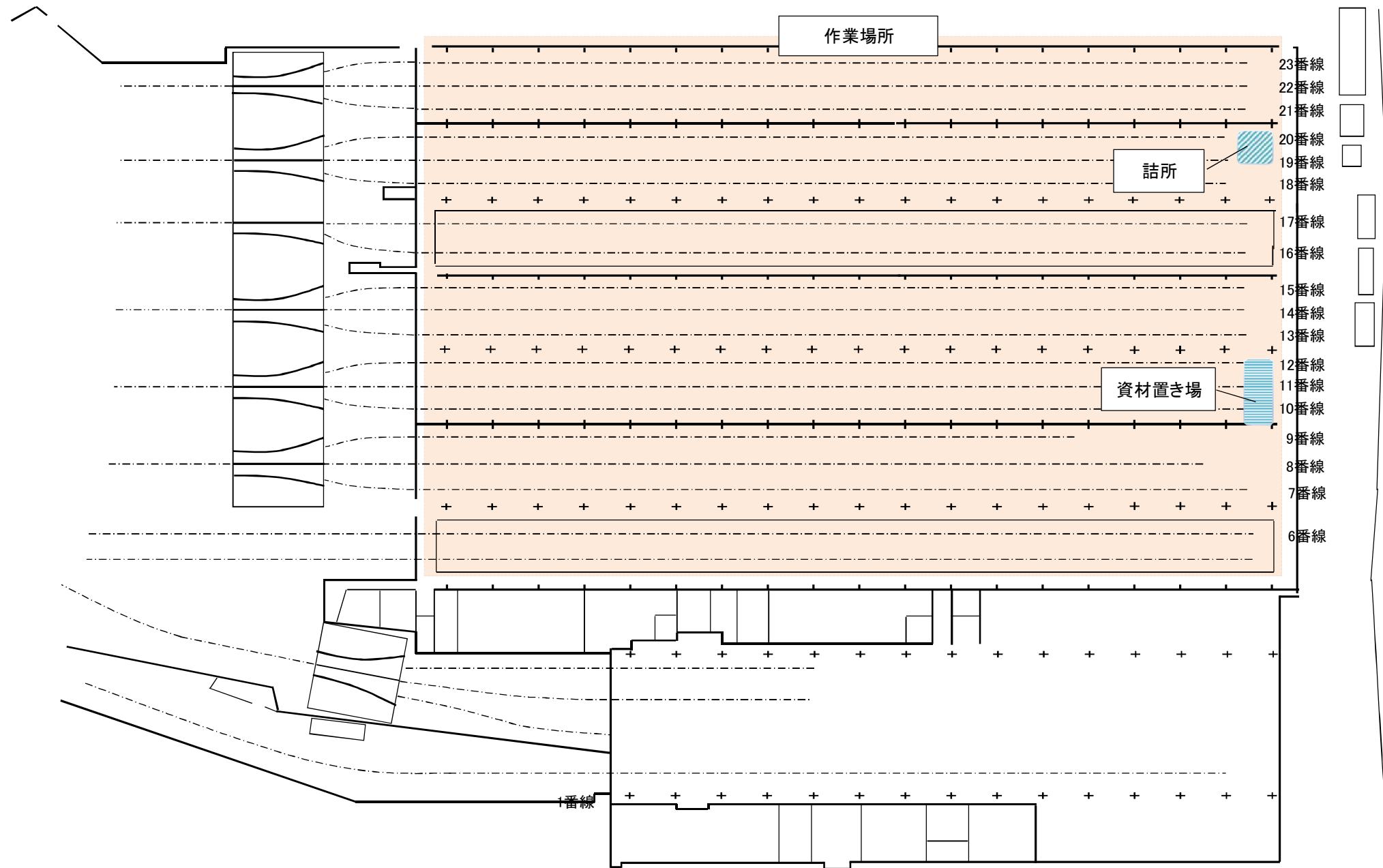
札幌市交通局高速電車部業務課旅客係 011-896-2744

同上 4階 担当：田端



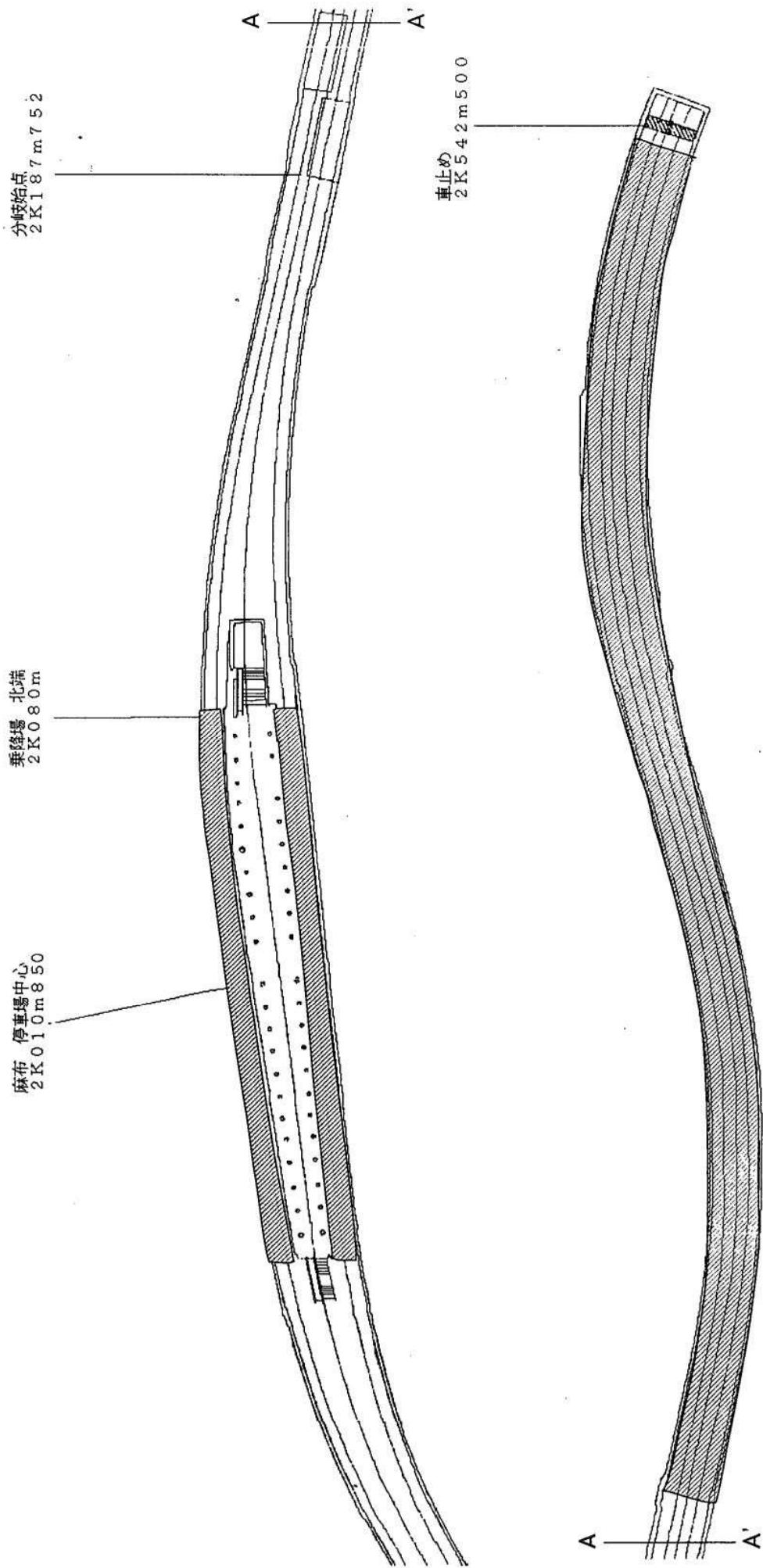
南車両基地 南区東町2丁目1番1号

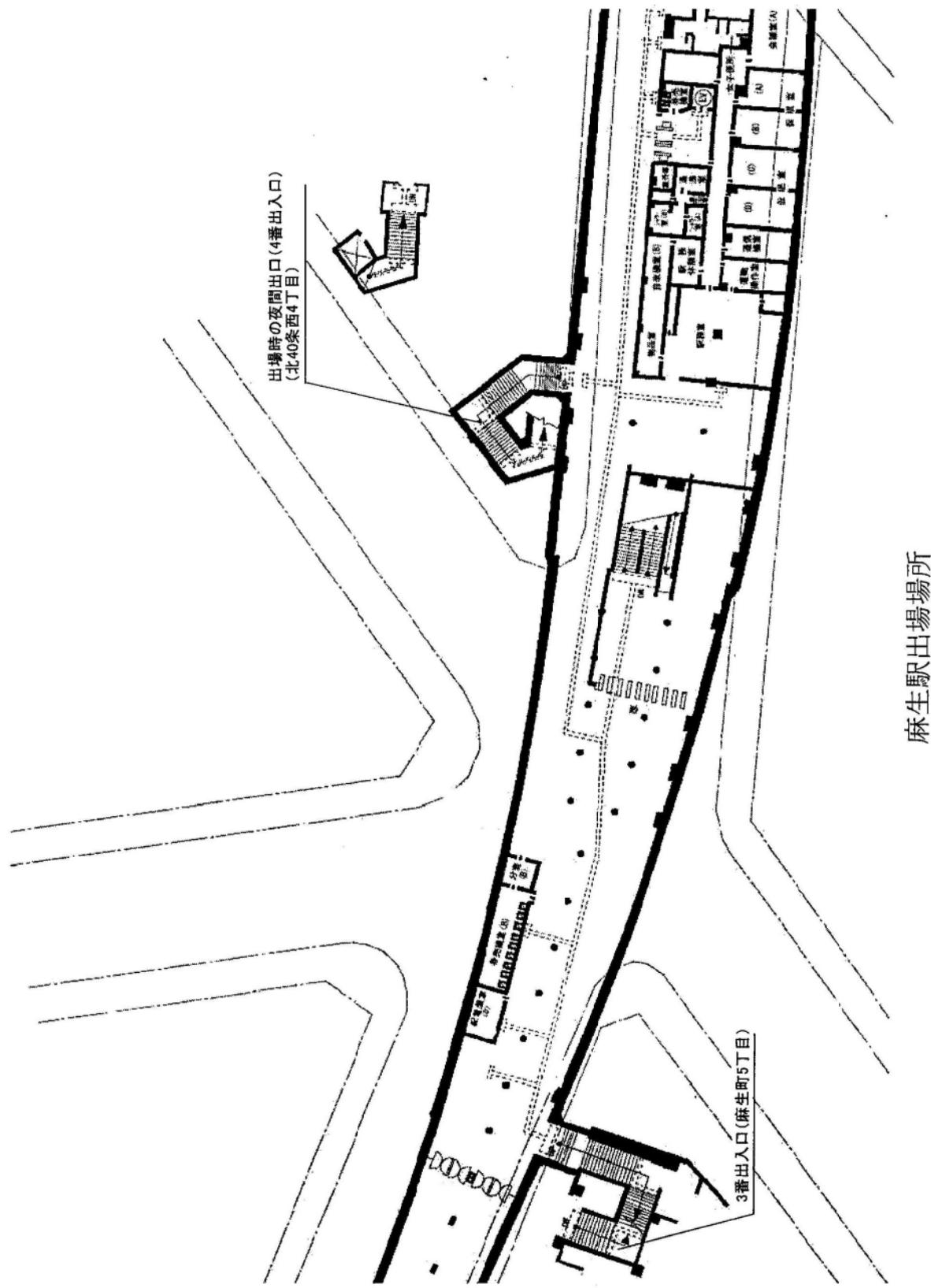
(別紙2)南車両基地【作業場所・資材置き場・詰所】



麻生駅作業場所

作業場所





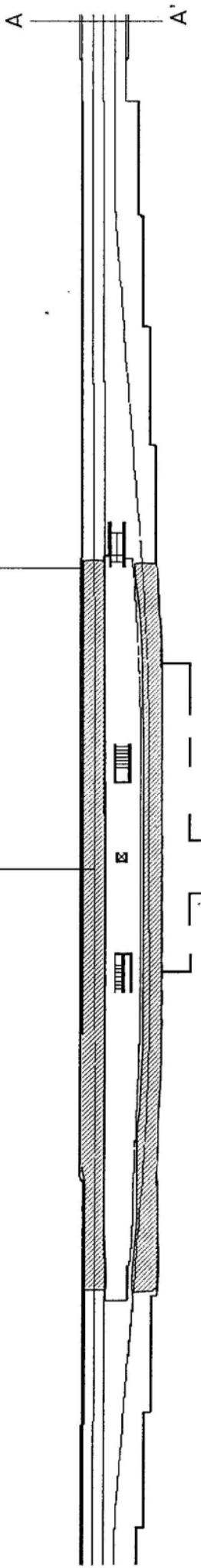
麻生駅出場場所

真駒内駅作業場所

作業場所

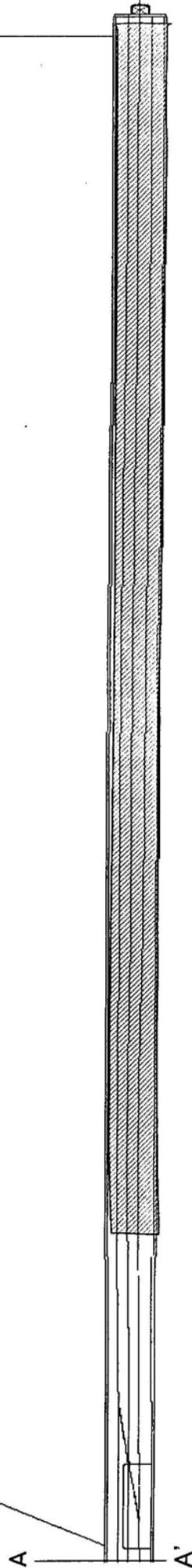
真駒内停車場中心
12K275m

乗降場
12K333m500

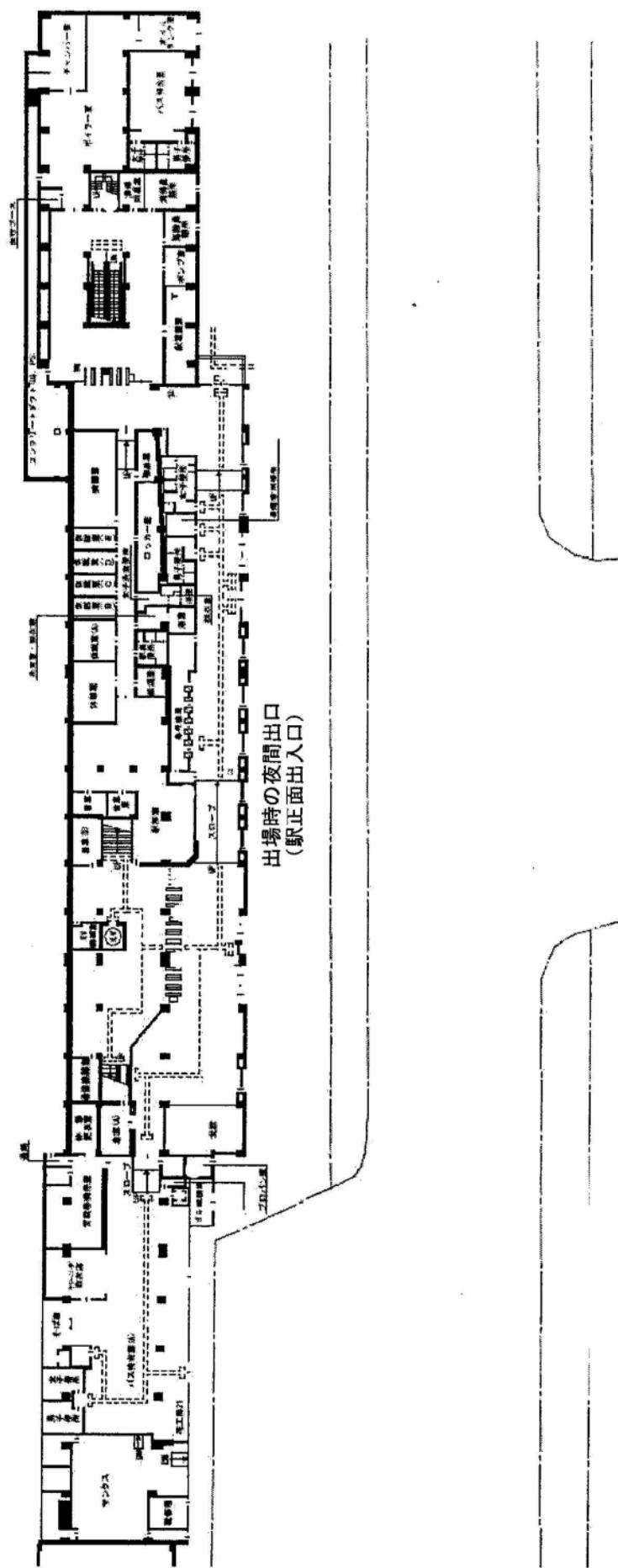


分歧始点
12K442m557

車止の
12K732m



真駒内駅出場場所



南北線作業工程表

1 日中作業工程

(1) 日中作業員A (駅ホームでの営業中車両の作業)

8時30分～9時00分 委託者等へ内線電話で作業内容及び翌日以降取付ポスター納品状況確認

9時00分～9時30分 駅ホームでの営業中車両の作業（真駒内駅）準備
(中づりポスターの積み込み等)

9時30分～9時45分 移動
(南車両基地→真駒内駅)

9時45分～13時30分 駅ホームでの営業中車両の作業（真駒内駅）

(3～4枠程度の作業につき1人、大型出稿対応時は日中作業員Cを含む2人以上体制、列車が真駒内駅到着後、列車に乗り込み作業を開始し、列車が折り返し列車として発車を開始する約4～5分間で終了しなければならない。

13時30分～14時00分 移動
(真駒内駅→南車両基地)

14時00分～14時30分 委託者等へ内線電話で当日夜間作業分のまど上広告、ドア横額面広告、帯広告及びいのちの電話タイアップ帯広告、まど上M I N I 広告作業内容確認

14時30分～17時30分 南車両基地留置車両の作業
(午前入庫列車の作業)

(2) 日中作業員B (南車両基地での留置車両の作業)

8時30分～12時00分 南車両基地留置車両の作業
(午後出庫列車の作業)

12時00分～13時30分 移動及びポスターの受け取り
(南車両基地→札幌市交通局庁舎→南車両基地)

13時30分～17時30分 持ち帰ったポスターの整理等

(3) 日中作業員C (真駒内駅留置車両作業)

10時00分～16時00分 真駒内駅留置車両の作業

(4) 日中作業員D (各種ステッカー作業)

8時30分～17時30分 掲出撤去指示があった場合、南車両基地留置車両を確認し作業を行う。

2 夜間作業工程

夜間作業員E F G H (4名以上)

22時00分～23時00分 南車両基地で留置車両の作業（麻生駅及び真駒内駅）の準備

23時00分～23時30分 移動

(夜間作業員E Fは麻生駅へ、夜間作業員G Hは真駒内駅へ移動する。自家用車等の移動手段の確保は受託者の責任において行うものとする)

23時30分～0時00分 麻生駅及び真駒内駅で入場手続き及び作業準備

0時00分～0時40分 麻生駅及び真駒内駅の留置車両の作業

0時40分～1時30分 移動

(麻生駅または真駒内駅→南車両基地)

1時30分～5時00分 南車両基地留置車両の作業

(まど上広告、ドア横額面広告、帯広告及びいのちの電話タイアップ帯広告、まど上M I N I 広告作業)

2 報告書

(1) 地下鉄車内広告物掲出作業実施報告書

(2) 地下鉄車内広告物掲出作業完了確認書

(3) 地下鉄車内中づりポスター掲出配置表

3 点検及び補充作業

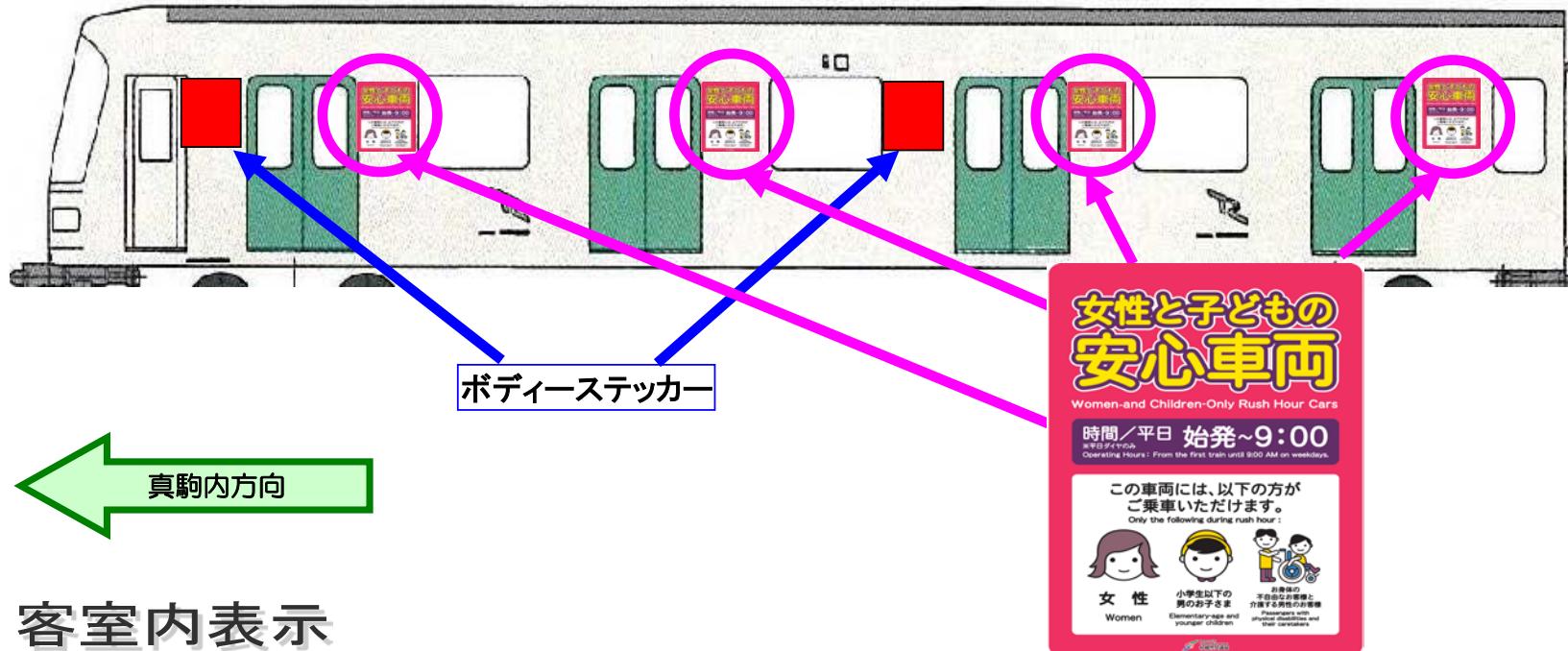
まど上広告、中づり広告、ドア横額面広告、各種ステッカー、帯広告及びいのちの電話タイアップ帯広告、まど上M I N I 広告

南北線貼付ステッカー(合計:320枚)

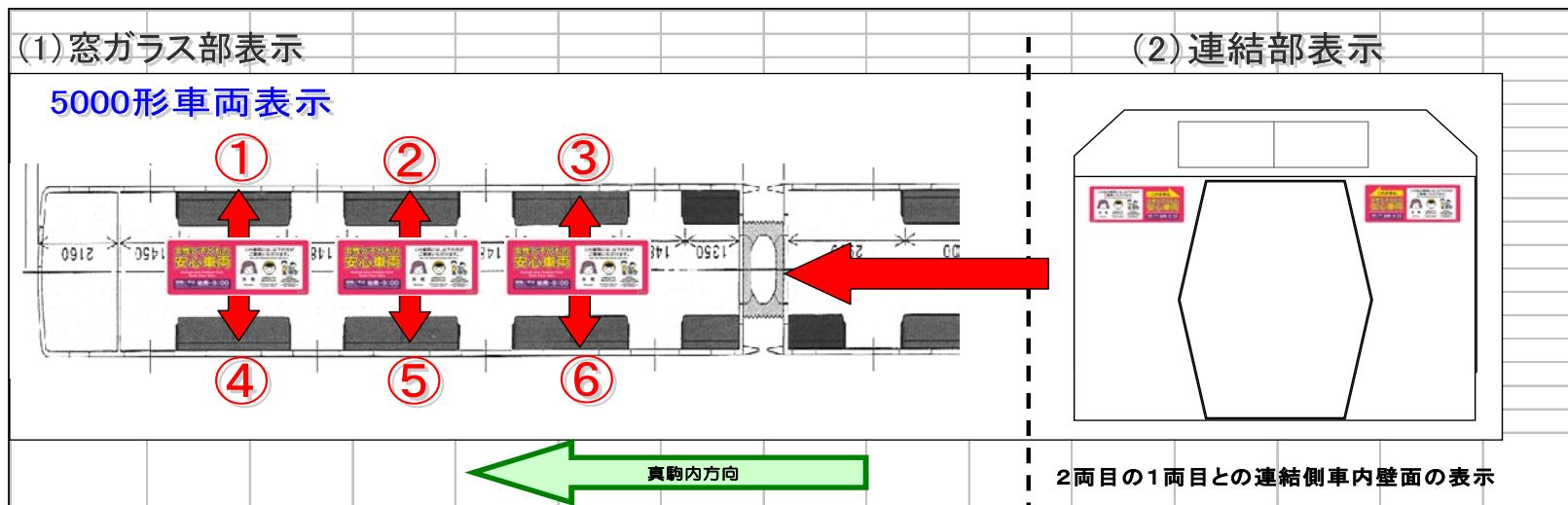
別紙6-1

	表示箇所	箇所数	サイズ		デザイン	
1	乗車口横の車外車体表示	160	B2			
2	客室内の窓ガラス部表示	120	220mm	510mm		
3	客室内連結部表示	①	20	220mm	500mm	
		②	20	220mm	500mm	

5000形車両表示(両面)



客室内表示



南北線：地下鉄車内各種ステッカー

別紙7

①

②

③

④

専用席・携帯OFFエリカステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
南北線5000	20	24	480	
小計	20	24	480	

※編成によって貼付け位置異なります⑤

⑤

ドア注意ステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
南北線5000	3	5	15	
小計	3	5	15	

乗換案内ステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
南北線5000	17	24	408	
	3	48	144	
小計	20		552	

始終発時刻表ステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
南北線5000	20	36	720	
小計	20	36	720	

路線図ステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
南北線5000	17	22	374	
	3	48	144	
小計	20		518	

総合計 2285
(1編成平均114.25枚)
※安心車両分除く

高速電車部業務課		
課長	係長	係

記入例

南北線業務用ステッカー補修業務報告書(月報) 4月分

別紙8

(業務用ステッカー補修分)

編成	点検実施日	随時	備考
501	4月 20日		
502	4月 9日		
503	月 日		年檢
504	月 日		
505	月 日		
506	月 日		
507	月 日		
508	月 日		
509	月 日		
510	月 日		
511	月 日		
512	月 日		
513	月 日		
514	月 日		
515	月 日		
516	月 日		
517	月 日		
518	月 日		
519	月 日		
520	月 日		
	月 日		
	月 日		
	月 日		
	月 日		

例1
広告物掲出等の業務中に、点検・補修業務を実施。点検した編成は、別途「点検・補修作業報告書」を作成する。

例2
年検中の編成車両は作業不可能につき、実施しない月もある。(備考欄に「年檢」と記入)

地下鉄車内業務用ステッカーの補修業務が、完了いたしましたのでご報告いたします。

業者名

令和 年 月 日

代表者名

印

年 月 日

業務従事者名簿(一般用)

(あて先) 札幌市交通事業管理者

交通局長 様

住 所

受託者 商号又は名称

代表者氏名

(印)

次の業務において、業務対象施設に日常的に従事（常駐）する労働者の名簿を提出いたします。

業務名

氏 名 (雇用年月日)		年 齢	雇用契約上の所定労働時間等		社会保険の 加入状況	備 考 (資格等)
1 (年 月 日雇用)			日： 時間	週： 時間	健康 保険	
			※所定労働時間が法定(注)を超える場合の適用制度 (变形労働時間制 ・ 監視断続的労働)		雇用 保険	
2 (年 月 日雇用)			日： 時間	週： 時間	健康 保険	
			※所定労働時間が法定(注)を超える場合の適用制度 (变形労働時間制 ・ 監視断続的労働)		雇用 保険	
3 (年 月 日雇用)			日： 時間	週： 時間	健康 保険	
			※所定労働時間が法定(注)を超える場合の適用制度 (变形労働時間制 ・ 監視断続的労働)		雇用 保険	
4 (年 月 日雇用)			日： 時間	週： 時間	健康 保険	
			※所定労働時間が法定(注)を超える場合の適用制度 (变形労働時間制 ・ 監視断続的労働)		雇用 保険	
5 (年 月 日雇用)			日： 時間	週： 時間	健康 保険	
			※所定労働時間が法定(注)を超える場合の適用制度 (变形労働時間制 ・ 監視断続的労働)		雇用 保険	
6 (年 月 日雇用)			日： 時間	週： 時間	健康 保険	
			※所定労働時間が法定(注)を超える場合の適用制度 (变形労働時間制 ・ 監視断続的労働)		雇用 保険	
7 (年 月 日雇用)			日： 時間	週： 時間	健康 保険	
			※所定労働時間が法定(注)を超える場合の適用制度 (变形労働時間制 ・ 監視断続的労働)		雇用 保険	
8 (年 月 日雇用)			日： 時間	週： 時間	健康 保険	
			※所定労働時間が法定(注)を超える場合の適用制度 (变形労働時間制 ・ 監視断続的労働)		雇用 保険	

(注)「法定」とは、労働基準法第32条に定める労働時間(原則として、一日につき8時間、一週間ににつき40時間)を意味する。

この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。

地下鉄車内広告物掲出作業実施報告書

南北線

取付				取外				備考
広告主	掲出箇所	掲出車両数	掲出枚数	広告主	掲出箇所	掲出車両数	掲出枚数	
1		台	枚	1		台	枚	
2				2				
3				3				
4				4				
5				5				
6				6				
7				7				
8				8				
9				9				
10				10				

上記のとおり作業を完了したので報告します。

令和 年 月 日

会社名

作業責任者

印

地下鉄車内広告物掲出作業完了確認書

令和 年 月 日 曜日 [南北線]

地下鉄車内広告物取り付け及び取り外し作業終了後の確認作業が、完了しましたのでご報告いたします。

会社名

作業責任者

印

車両番号	実施場所			確認者	終了時刻	備考
	南車両基地	真駒内駅	麻生駅			
501						
502						
503						
504						
505						
506						
507						
508						
509						
510						
511						
512						
513						
514						
515						
516						
517						
518						
519						
520						

課長	係長	係

線名(南北・東西・東豊)

令和 年 月 日 曜日

ホルダー	1		2		3		4		5		6	
掲出期間	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
広告主及び内容	A	C	A	C	A	C	A	C	A	C	A	C
	B	D	B	D	B	D	B	D	B	D	B	D
掲出期間	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
備 考							会社名 作業責任者			印		

課長	係長	主任	係

夏期車内広告物巡回点検報告書

令和 年 月 日 曜日

〔南北線〕

地下鉄車内広告物取り付け状態の巡回点検が、完了しましたので御報告いたします。

会社名

巡回者氏名

印

車両番号	点検項目			備考
	バンドの表裏は正しいか	バンドの取り付け位置は適正か	車内ポスターにずれ、やぶれ等はないか	
501	良 否	良 否	良 否	
502	良 否	良 否	良 否	
503	良 否	良 否	良 否	
504	良 否	良 否	良 否	
505	良 否	良 否	良 否	
506	良 否	良 否	良 否	
507	良 否	良 否	良 否	
508	良 否	良 否	良 否	
509	良 否	良 否	良 否	
510	良 否	良 否	良 否	
511	良 否	良 否	良 否	
512	良 否	良 否	良 否	
513	良 否	良 否	良 否	
514	良 否	良 否	良 否	
515	良 否	良 否	良 否	
516	良 否	良 否	良 否	
517	良 否	良 否	良 否	
518	良 否	良 否	良 否	
519	良 否	良 否	良 否	
520	良 否	良 否	良 否	

業務完了届

年 月 日

札幌市交通事業管理者

交通局長

住 所

受託者 会社名

代表者

印

業務名

上記業務は、 年 月 日に完了したのでお届けします。

受付	令和 年 月 日	完了を確認した職員 (氏名)	印
----	----------	-------------------	---

課長	係長	係

この業務の完了検査に係る検査員に下記の者を命じ、
令和 年 月 日に検査を実施してよろしいか。

検査員 (役職・氏名)

別図（地下鉄車内広告媒体位置図）

